

令和7年度 第2回名古屋市立大学病院医療安全監査委員会

開催日時：令和8年1月8日（木）18：00～19：20

場 所：名古屋市立大学病院 中央診療棟4階第1会議室

出席者：【監査委員】

兼児監査委員長、大磯監査委員、野村監査委員、石原監査委員

【大学・病院】

理事長はじめ、他20名

医療安全監査委員会における報告概要

監査委員より、以下のとおり管理者等へ報告を求め、説明がなされた。

1. 医療安全監査委員の交代について

今回より委員の交代があり、新たに石原委員が就任したことが報告された。

2. インシデントレポートの報告・対応状況

令和7年4月から9月までのインシデントレポートの報告件数および対応状況が報告された。

監査委員より、報告しやすい環境づくりや心理的安全性を高める取り組みが、さらなるインシデントレポートの報告促進につながるとの意見が示された。

3. 死亡患者数・審議件数

令和7年4月から9月までの死亡患者数と医療安全管理部及び医療安全管理委員会での審議状況について報告された。

病院長への死亡事例の全例報告方法について、例えば報告文書押印などされると尚よいのとの助言がなされた。

4. 医療監視等に係る監督官庁からの医療安全に係る指摘事項及び対応状況

12月に実施された医療監視における指導事項とそれに対する対応状況について報告された。
中途採用者の業務就任前に医療安全に係る研修の受講を実施する体制について、検討議論がなされた。

5. 他の特定機能病院による立入検査の実施及び対応状況

1) 特定機能病院間相互のピアレビュー

ピアレビューで指摘された課題および改善点、その対応状況について報告された。

PMDAへの薬剤副反応報告について薬剤師関与の在り方について、検討議論がなされた。

2) 医療安全・質向上のための相互チェック

相互チェックで指摘された課題および改善点、その対応状況について報告された。

6. 医療事故調査制度に該当し、センターへ報告した事例について

医療事故調査・支援センターへ報告した手術後8日目の予期せぬ死亡事例について、資料に沿って事例概要及び再発防止策が報告された。

R R Sの適切な起動普及について、職員研修会が実施されたこと。I C Uから一般病棟への転棟時に、患者病態の観察留意点など適切にされるべきことなど、対策と課題について確認された。

7. 医療安全に係る内部通報

医療安全に関する内部通報件数について報告された。

8. 病理診断部への現地調査

提出された病理検体の取り違え対策を確認し問題なく実施されている。内視鏡検査室からの検体提出プロセスについても確認しておくといふ助言がなされた。

9. その他

生成A iの医療現場活用について質問があり、当院では患者サマリー作成や、画像診断領域の診断補助システムについて導入を検討していることを回答した。

以上